



見落としたら危険! 患者を急変させない! わずかな徴候・異変を察知する 全身管理とアセスメントの要点

**なぜそこを見逃したらいけないのか?
その根拠をかみ砕き解説! 後輩の指導に自信を!**

患者の変化には気づけるが、どうおかしいのか
言葉で説明できない・指導できない悩みを克服!
事例解説でバラバラの知識がまとまり、
どこがおかしいのか言語化できる!

杉島 寛氏 久留米大学病院
高度救命救急センター 集中ケア認定看護師

2004年久留米大学病院入職。心臓血管外科勤務後、2009年高度救命救急センター配属。2008年3学会合同呼吸療法認定士、2014年集中ケア認定看護師取得。院内外で多数の講演を行うなど、指導・教育に熱心な講師。

福岡 19年 2月2日(土) 福岡センタービル

東京 19年 3月23日(土) 日総研 研修室
(廣瀬お茶の水ビル)

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 19,000円 会員 16,000円
税込 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

日総研 **検索** 商品番号 (14760)

プログラム

- 呼吸・循環のアセスメントの要点“みるべきところはココ”
 - 呼吸音の正しくて効率的な観察のコツ
 - バイタル・モニターに変化が出たらもう危険? 循環動態でのポイント
 - 押さえておきたい“初期対応”~どう動く? どこを観察する? ほか
- 判断が難しい? 意識障害のアセスメント
“ここを押さえたらOK”
 - 瞳孔不同が出現!? ちょっと待って慌てる前にココを見る
 - 入眠中の意識障害の観察はどうすべき? ほか
- 必須観察項目に厳選! 人工呼吸器の管理と患者の観察
 - 身近な例えでスッと理解「モードの特徴」
 - 圧波形と呼吸状態をつなげて観察「モニタリングのコツ」
- 苦手克服! 血液ガス・酸塩基平衡“シンプルな判読”
- 押さえておくべき「検査値の重要ポイント」
 - 実は重要項目! 見逃せない「血糖値」の見方 ほか
- 事例解説でバラバラな知識がまとまる!**
急性期患者を急変させないアセスメント
 - 1) NPPVで代謝性アシドーシスが改善してきたが
頻呼吸・努力呼吸が改善しない
→患者にはハイフローとNPPVのどちらを選択したほうがいい?
 - 2) 血圧低下でドパミンを開始したが上昇しないため
徐々に増量したら不整脈が出現!
→血圧が低下したら、とりあえずドパミンでいいの?
 - 3) 自己抜去で鎮静薬投与
→鎮静薬減量で体動 →鎮静薬投与、を繰り返す患者
 - 4) 気管挿管患者が体温上昇に伴い努力呼吸が強くなった。
ARDSを疑う?
→人工呼吸器を装着しているのに努力呼吸が強くなった。
どこを観察して何を疑う? ほか

ご紹介した商品の詳細はホームページで案内中! 日総研 **検索**

若手も読める・後輩に伝える実践知
重症集中ケア

隔月刊誌
(年ぎめ定期刊行物)
A4変型判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料 18,514円
(共に税込)

8-9月号
特集

ケースカンファレンス 事例徹底検討
一内省的に振り返る(リフレクション)

重症集中ケア **検索**

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 わずかな徴候・異変を察知する 全身管理とアセスメントの要点 [14760]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな _____ 氏名 (受取確認者) _____ 生年月日 西暦 19 ____ 年 ____ 月 ____ 日	送付住所 TEL() _____ 〒 _____	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード _____ 役職・部署 _____ ご連絡をお送りします。メールアドレス _____	勤務先名 _____	

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!